

まちづくりの基本目標

将来の都市像を実現するため、次の5つの基本目標を定めます。

1 心豊かに暮らせるまち

未来を担う子どもを健やかに育むとともに、誰もが学習やスポーツ・文化活動などの生涯にわたる生きがいを持ち、互いに尊重しあいながら、心豊かに暮らせるまちをめざします。

2 安心して暮らせるまち

市民が互いに支えあいながら、毎日を自分らしく、安全で安心して暮らせるまちをめざします。

3 活力とにぎわいのあるまち

農業や工業、商業等の産業を振興するとともに、産業相互の連携による相乗効果を生み出し、活力とにぎわいのあるまちをめざします。

4 快適なまち

地域の特性を生かしながら、暮らしを支える都市基盤[※]が整備された快適なまちをめざします。

5 うるおいのあるまち

地域や地球全体の環境を保全するとともに、水と緑を身近に感じ、美しい生活環境が守られた、うるおいのあるまちをめざします。

※都市基盤：

市民生活の安全性、利便性、効率性等の向上を図るための都市施設のこと。道路、鉄道、公園、緑地、上下水道、河川等がある。近年では、情報・通信網等も重要な都市基盤として位置付けられている。